

The logo for FARMSHIP, featuring a stylized blue icon of three horizontal bars with a diagonal line, followed by the word "FARMSHIP" in a bold, black, sans-serif font.

FARMSHIP

A photograph of a vertical farm interior. Multiple levels of metal shelving are filled with green leafy plants growing in black trays. The structure is illuminated by bright, cool-toned lights, and the perspective shows the rows receding into the distance.

株式会社ファームシップ
農業バリューチェーン効率化
農と食の未来を創造する



事業紹介

Our Business

植物工場における生産から販売までを一気通貫でサポートする事業



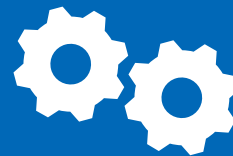
パートナー企業



資機材



IT システム



生産



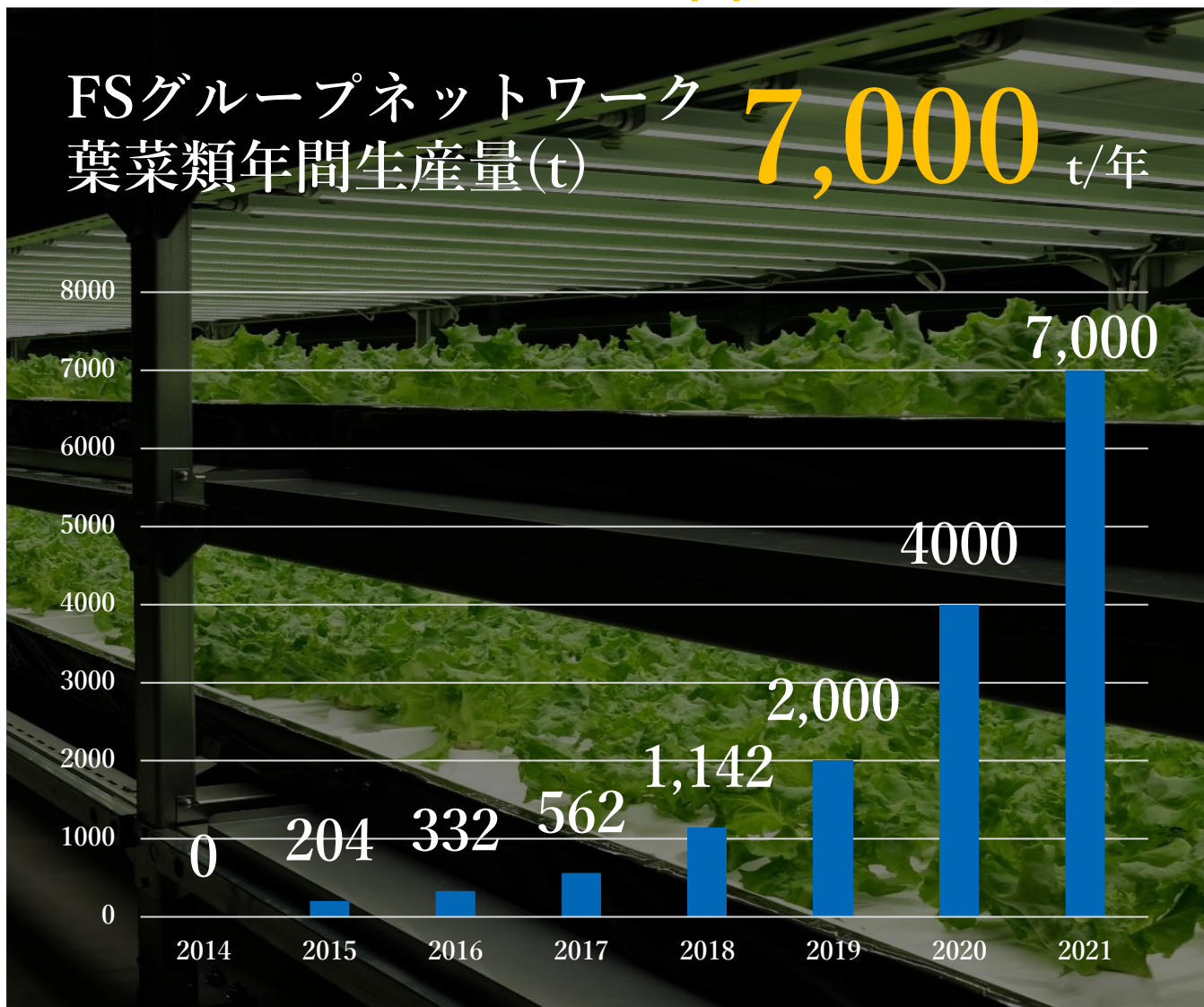
物流



販売

国内レタス58万 t

FSグループネットワーク
葉菜類年間生産量(t) **7,000** t/年



人材育成

当社の自社工場でパートナー企業の人材を受け入れ、研修サービスを提供。植物工場の現場運営に必要なあらゆる知識を習得可能。



人材派遣

当社所属のプロ人材を提携工場に派遣し生産性改善コンサルティング業務を実施。現場社員・パート作業員の指導、作業手順等の定型化を行う。



受託生産

パートナーシップに基づき建設した植物工場の運営を受託。生産から出荷までの工場でのすべての工程を請け負う。

事業展開：世界最大級の植物工場ネットワークを構築

① iCube (アイキューブ)

所在地：兵庫県伊丹市
生産能力：0.5t/日
生產品目：リーフレタス/バジル他

② 名張シティファーム

所在地：三重県名張市
生産能力：1.5t/日
生產品目：リーフレタス/ケール他

③ 富士山グリーンファーム

所在地：静岡県富士市
生産能力：1.2t/日
生產品目：リーフレタス/他

④ コトノハフレッシュファーム

所在地：岐阜県
生産能力：1.5t/日
生產品目：リーフレタス/他

⑤ MGCファーマックス

所在地：福島県白河市
生産能力：3.2t/日
生產品目：リーフレタス/他

⑥ 彩菜生活

所在地：静岡県藤枝市
生産能力：5.0t/日
生產品目：リーフレタス/他

⑦ ベジノーバ

所在地：埼玉県加須市
生産能力：3.7t/日
生產品目：リーフレタス/他

⑧ ブロックファーム沼津

所在地：静岡県沼津市
生産能力：3.0t/日
生產品目：ほうれん草/他

世界最大級



ハブ&スポーク方式の物流網

 ファームシップグループ
提携植物工場

 重点販売エリア

 冷蔵倉庫立地

 主要産地パートナー



配送

約40,000店舗

関東～中京～関西の主要市場への配送および転送サービス。首都圏近郊に冷蔵倉庫を備え、各地の植物工場で生産した野菜を倉庫で保管し配送。



集出荷

植物工場野菜に限らず全国の産地パートナーの露地青果を集出荷。首都圏近郊の倉庫で冷蔵保管することで納品先へのリードタイムの調整が可能。



受発注

生産者にかわり、野菜の配送/受発注を365日実施。受発注業務の大部分を代行することで生産者の間接コスト削減に貢献。



植物工場専門LED照明

世界最高
効率!?

自社での研究開発を実施し製品化。
植物工場専門LED照明としてはトップの
シェアを誇る。



販売実績

人工光では
世界最多

累計出荷本数：20万本以上

累計出荷額：12億5千万円以上



製品特性

第2世代：反射機構追加
栽培有効エリア光量：9.2%UP
平均収穫従量：20%UP

第3世代(開発中)：光量が2倍
設置/設備コストが50%DOWN



導入事例

iCube / 名張シティーファーム
富士山グリーンファーム /
コトノハフレッシュファーム/
MGCファーマックス / 彩菜生活/ベジノーバ

種から口まで

farmboxの特徴

青果販売において重要な2つの機能を備え
フードロスの削減に貢献できる次世代
ショーケース。



在庫管理機能

装置内に設置したセンサーとカメラにより販売の
現場における需要量を把握。需要量を生産現場に
即時反映させ供給量をコントロール可能。



鮮度維持機能

装置内の野菜に供給する光と養液を管理すること
で野菜の鮮度を維持し、常に"採れたて"として野
菜を販売可能。



3品種を店頭で販売中

1. バジル
2. レモンバジル
3. パクチー

販売品種順次増加予定



BlockFARMの特徴

大規模植物工場の技術をコンテナサイズに集約。自社開発の環境監視制御システムを搭載。閉鎖型の空間で**どこでも誰でも**簡単に植物栽培が可能。

インドネシアとシンガポールに輸出



内部での栽培の様子



省スペース性

駐車場1.5台分程度からなる大きさのため、設置した場所から移動させることも可能



カスタマイズ性

コンテナ内部の環境条件は自在に調整ができ、栽培する品目・品種ごとに最適な環境を構築可能



栽培効率性

コンテナを上下左右に連結して設置可能なため狭い土地でも高い栽培効率を発揮

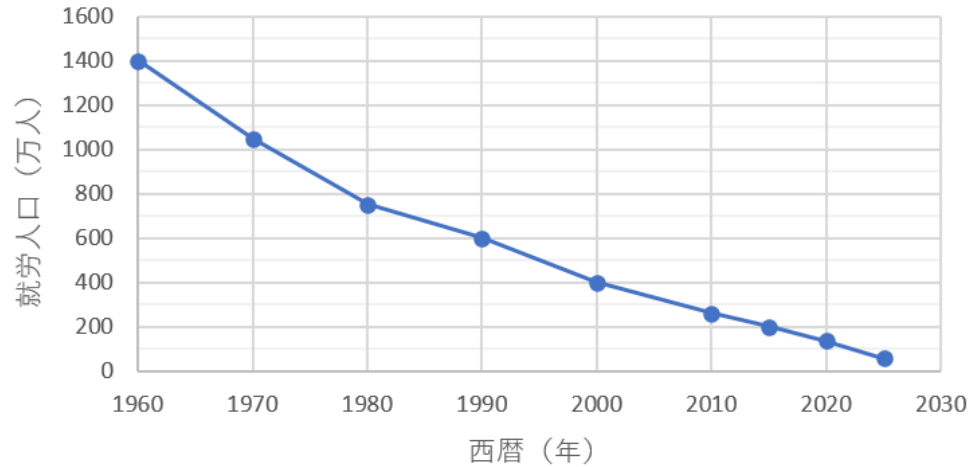
未来図

Our Vision



日本の農業就労人口

あと5年で
50万人に



食べられるのに廃棄される食品600万トン

GHG:温室効果ガス

農業と土地利用

農業は
世界の
1/4

建築
6.4%

運輸
14%

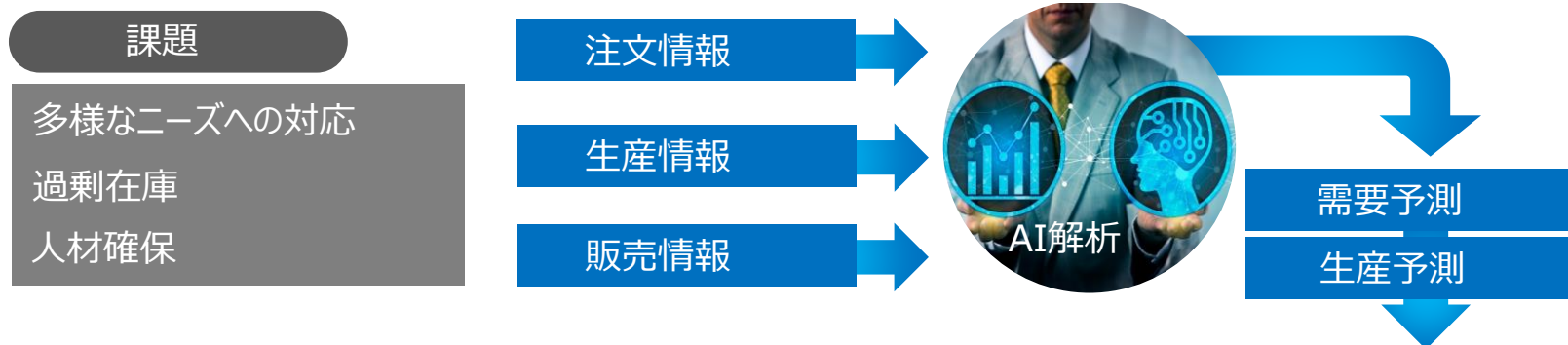
産業
21%

その他の
エネルギー
9.6%

電力と
熱生産
25%

490億t
CO₂換算
(2010年)

バリューチェーンの無駄を排除するAI効率化システム



AIによる
植物工場
バリューチェーン
効率化システム

次世代農業のバリューチェーン効率化



プレスリリース

2021.03.24

AIを活用した野菜5品目の市場価格予測サービス 開始のお知らせ

無償提供

予測対象品目

国内の代表的な野菜：5品目



レタス



トマト



ミニトマト



イチゴ



ほうれん草

機械学習による高度な市場価格予測

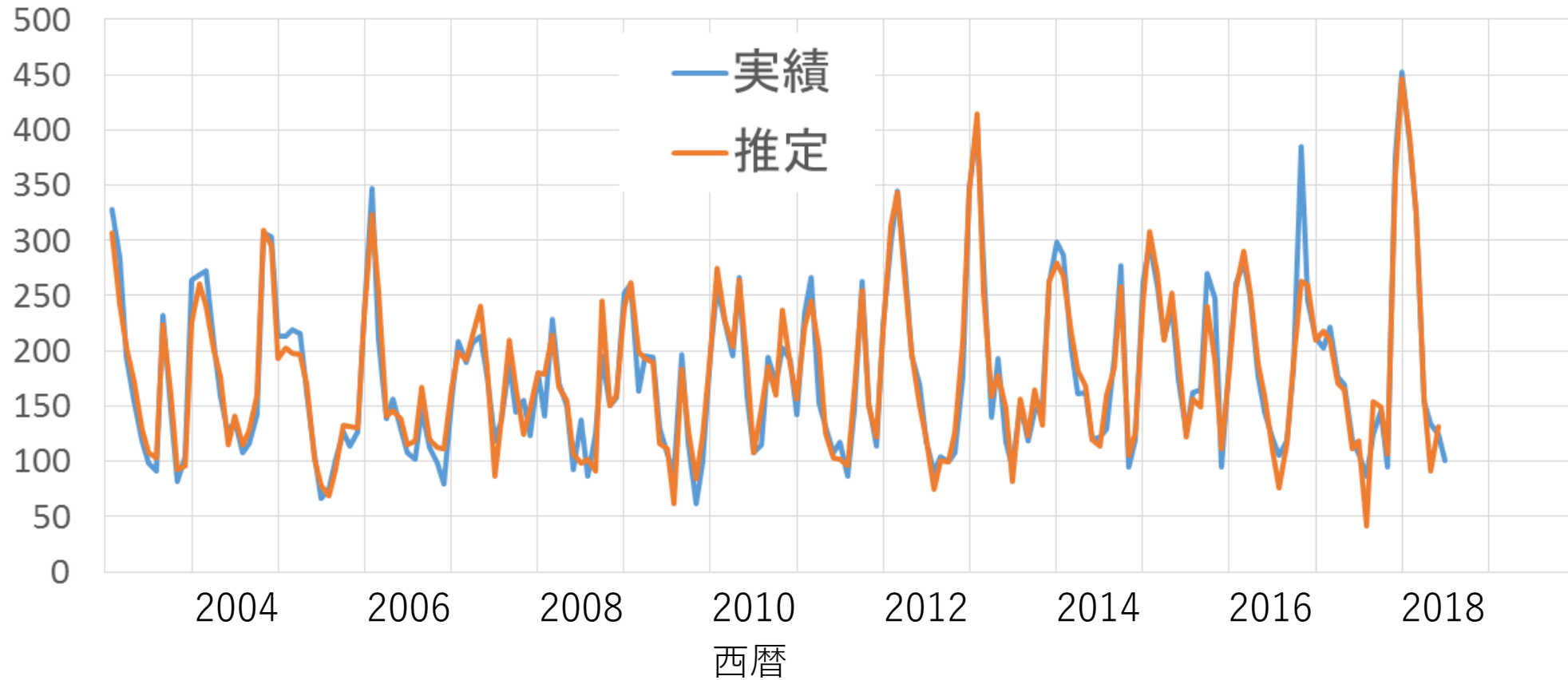


収穫・出荷・販売計画の立案など

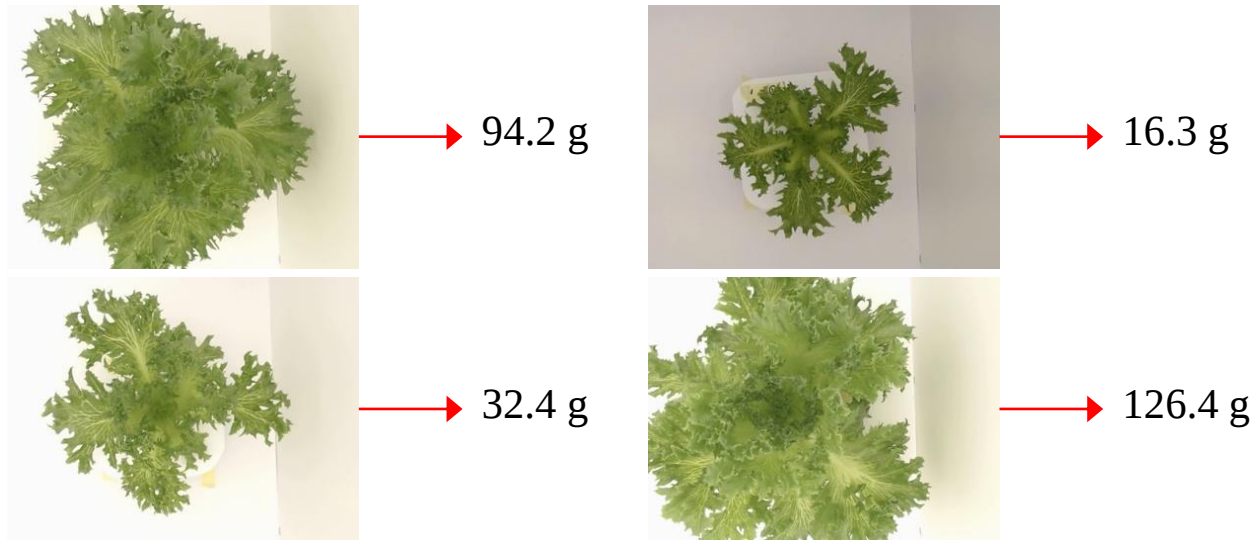


太田市場のレタスの卸売価格の予測

円/kg



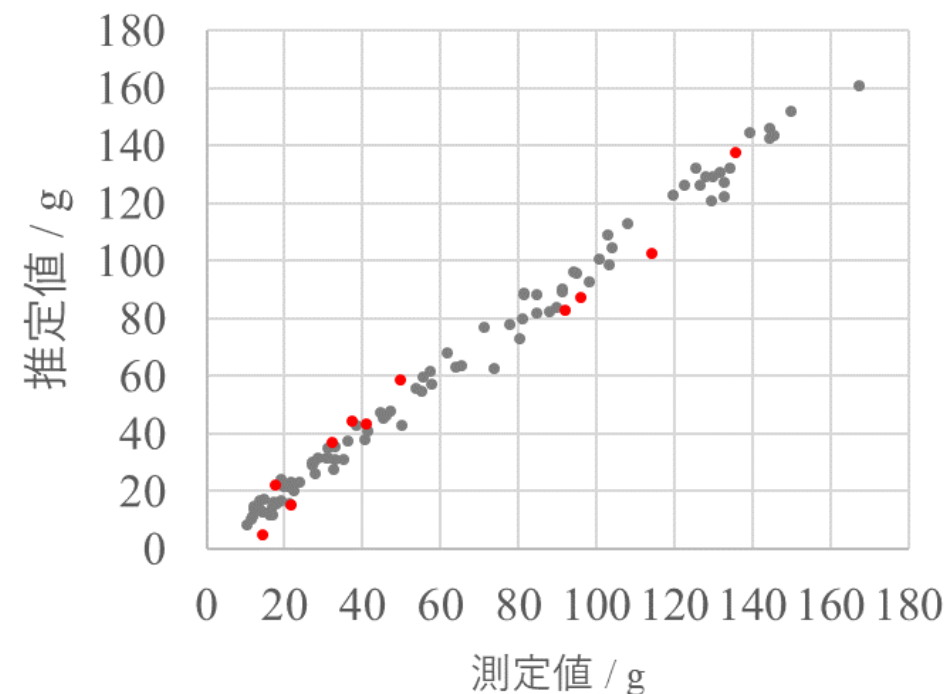
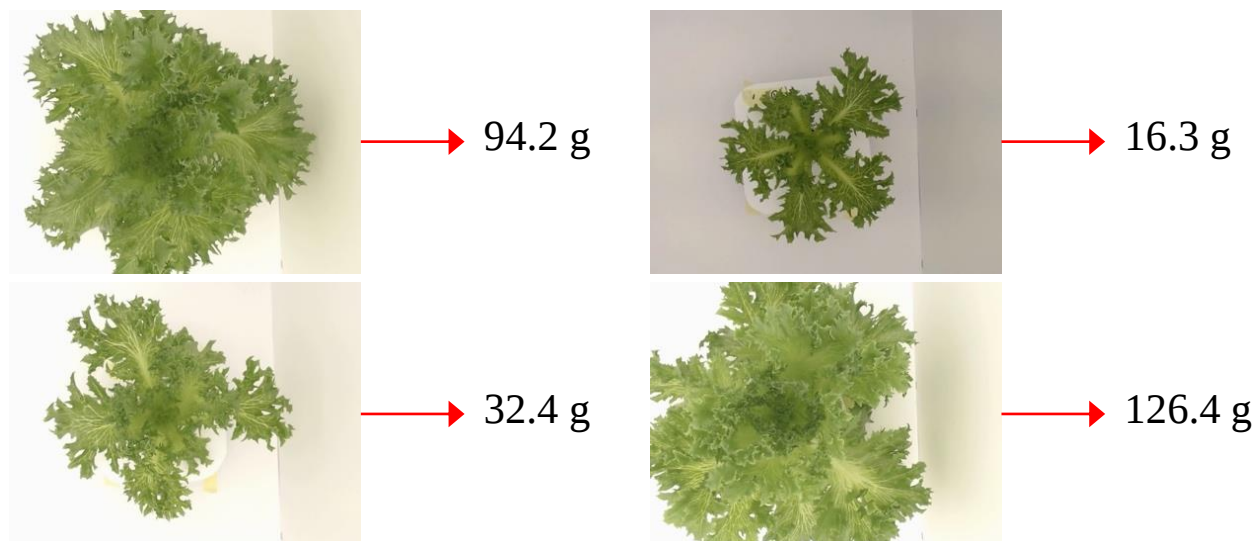
植物工場の生産量の予測



単純に寸法や面積を元に推定するのではなく、
画像のAI解析で高精度な重量推定を行った。

これを元に、収穫量を予測する。

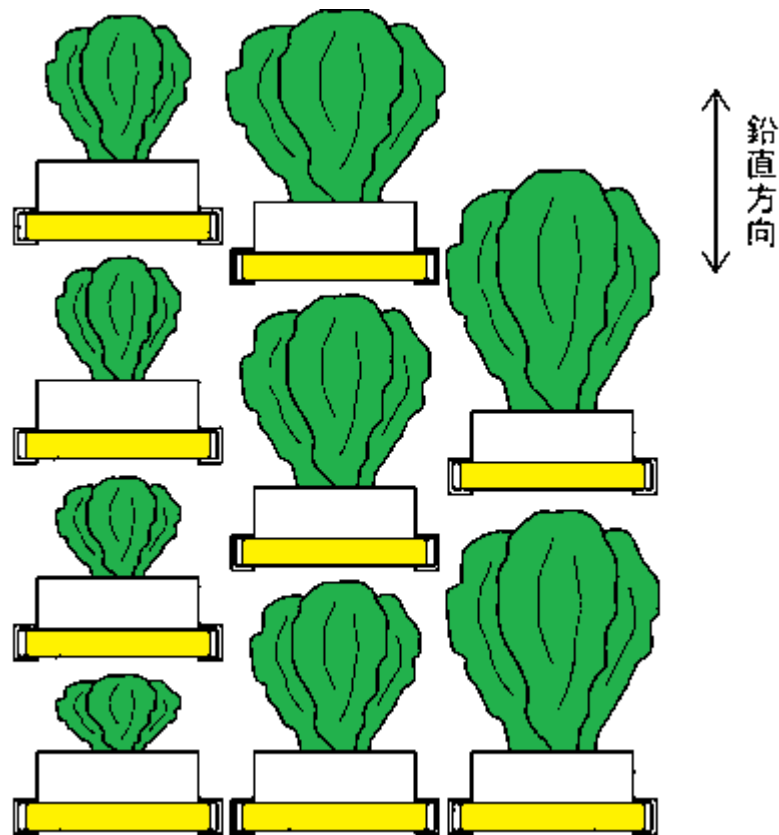
植物工場の生産量の予測



単純な寸法測定結果を元にするのではなく、
画像のAI解析で高精度な重量推定を行った。

これを元に、収穫量を予測する。

生長に合わせて最密化

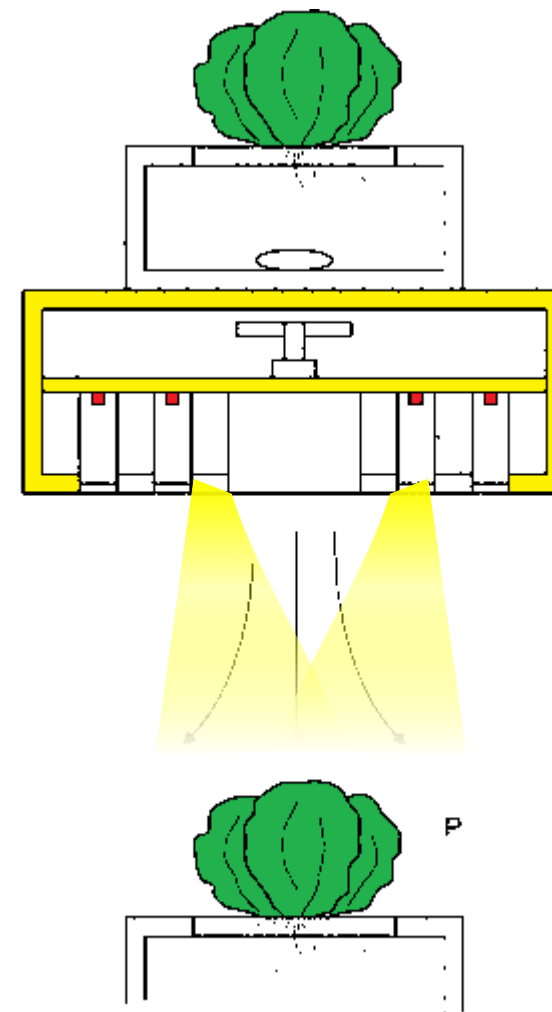


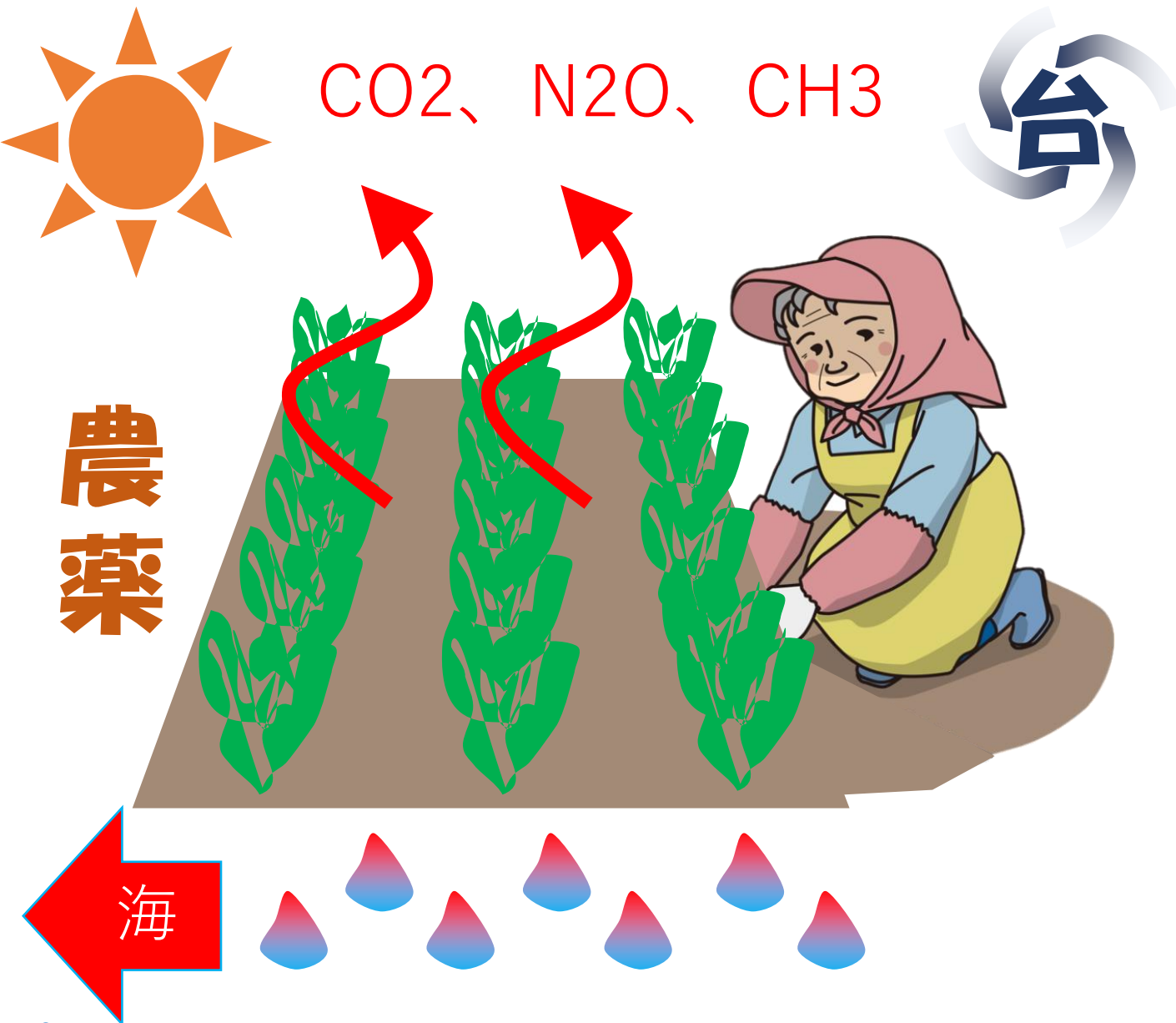
個別に栽培管理
需要・生長予測で
生長の
アクセル・ブレーキ

人で実現は困難
AIにまかせる!!

所定重量で収穫
普通の工場で当然の事

最密化を実現する構造





農薬

海

台



CO₂、N₂O、CH₃



快適な作業環境

農薬



海



農薬・土は不使用

排水処理

快適環境で農業従事者増加

- ・ 藤枝市農業従事者:約1,500人
例→植物工場建設で約200人増

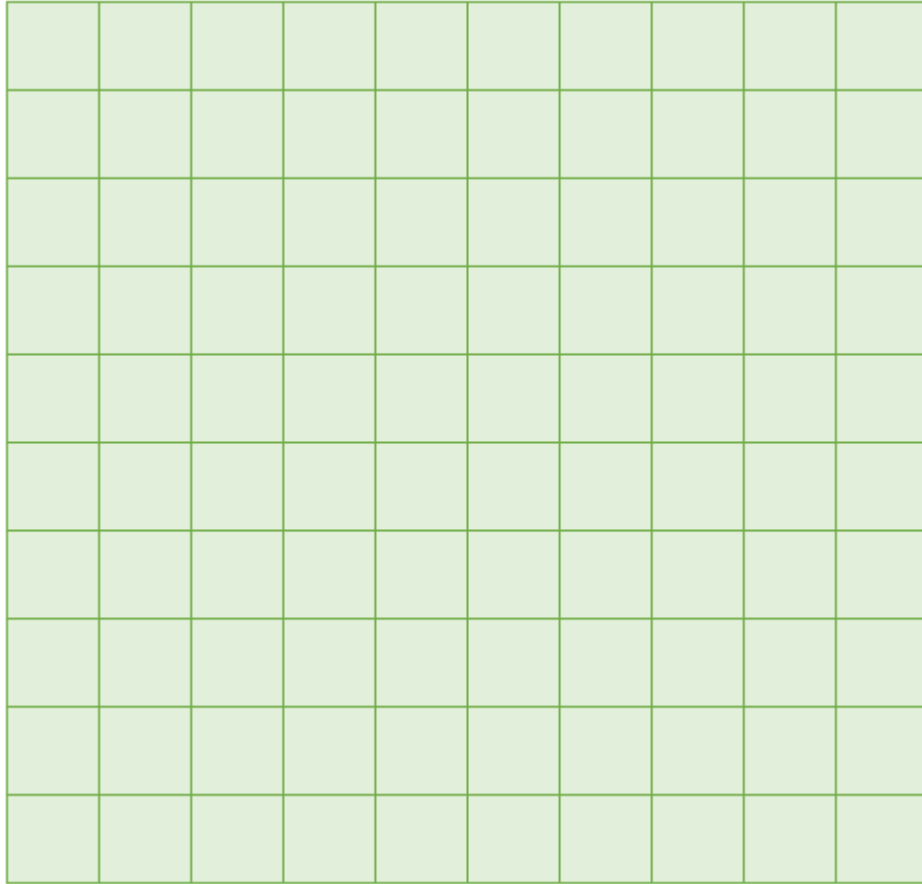
風水害の影響を受けない

環境に優しい

- ・ 無農薬
- ・ 水や化学肥料 1 / 10 ~
- ・ 温室効果ガス ゼロ
- ・ 土地使用 1 / 100

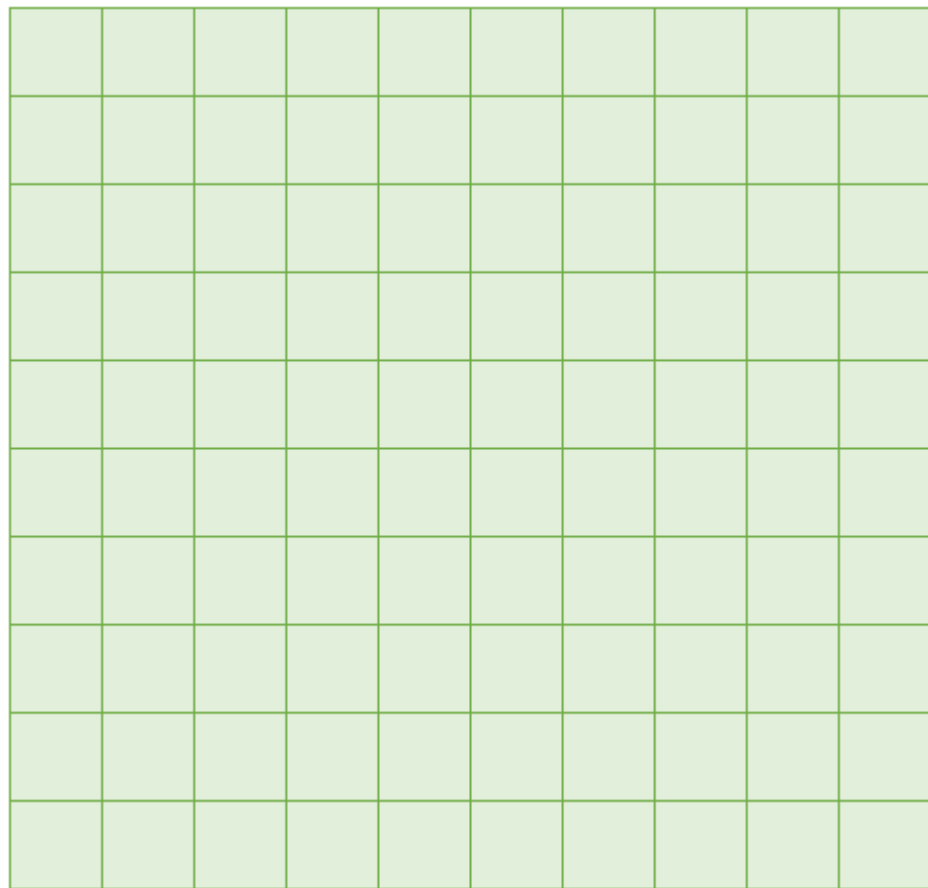


レタス畑



1 k m

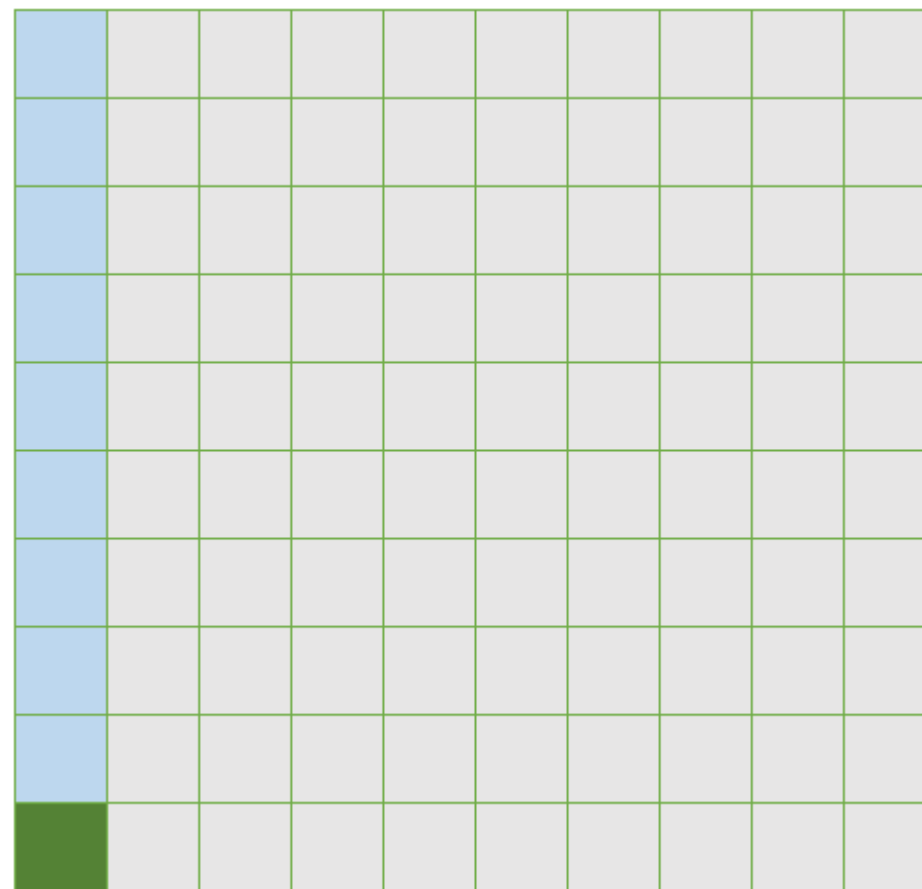
レタス畑



1 k m

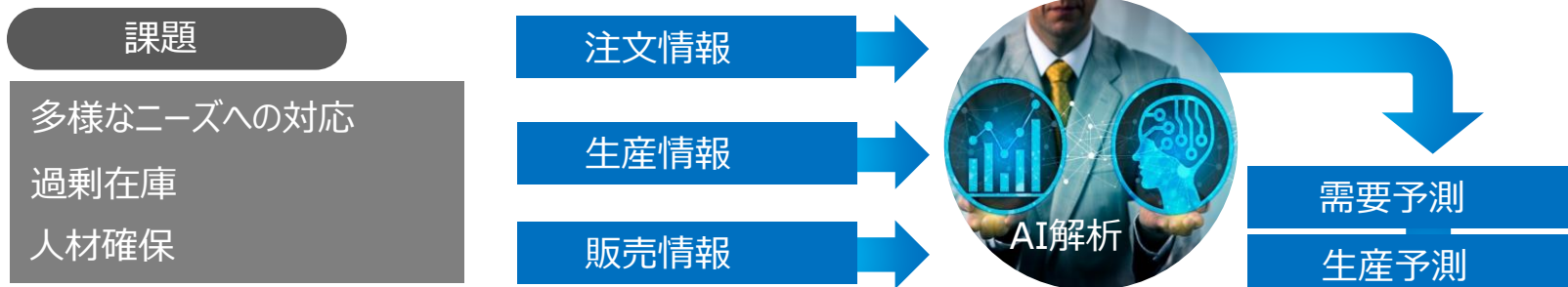
一般用の太陽光発電：0.9km²で9万kW
(国内最大の地熱発電2km²で11万kW)

植物工場用
太陽光発電



植物
工場

バリューチェーンの無駄を排除するAI効率化システム



AIによる
植物工場等
バリューチェーン
効率化システム
の研究開発

次世代農業のバリューチェーン効率化



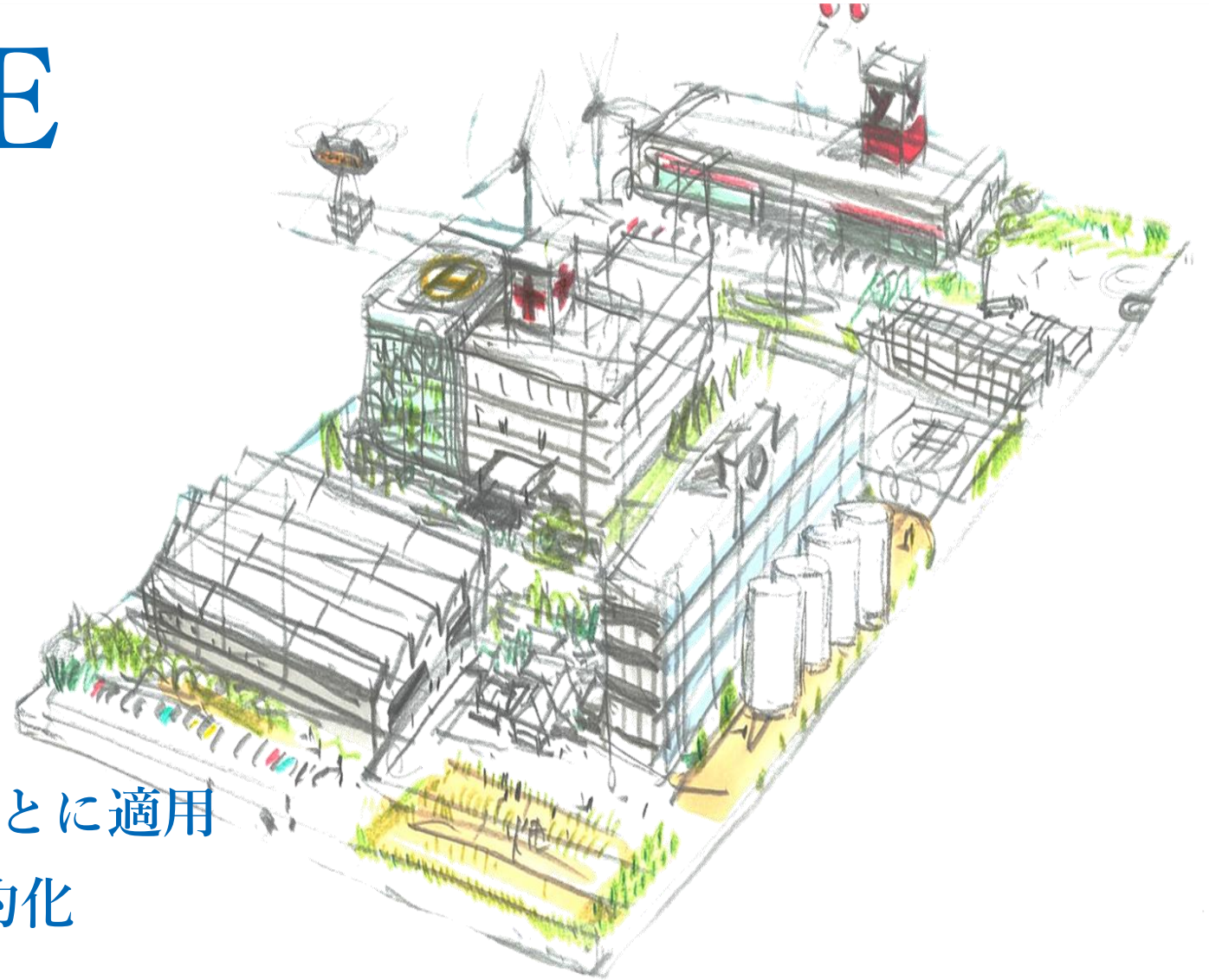
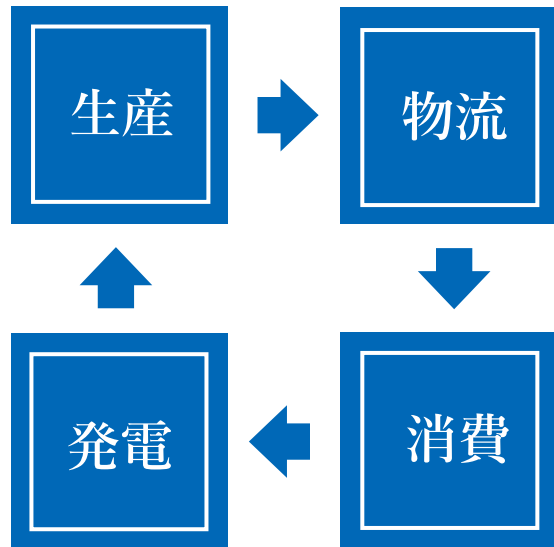
「こんな方法がある！」
「こんな材料使えない？」
「こんな事業考えたい！」
ご提案をお待ちします。

私たちが目指す先

Our Dream

FARMBASE

地域循環型の農業基地



NEXT FARM の技術を地域ごとに適用
食糧生産拠点の機能を1ヵ所に集約化



写真：1 2022年竣工予定の植物工：ブロックファーム沼津の完成イメージ図



写真：2 ほうれん草の苗の様子



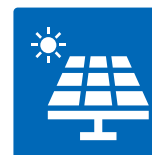
写真：3 ほうれん草の成長の様子

植物工場：ブロックファーム沼津

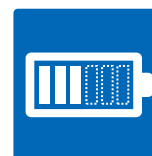
レタス類の栽培が主流だった植物工場に革新をもたらす技術開発。生鮮＋加工販売により植物工場の野菜市場の拡大が見込まれる。



数年の歳月を経てほうれん草の閉鎖型環境下における栽培技術確立



全量自家消費メガソーラーを併設し再生可能エネルギーを活用



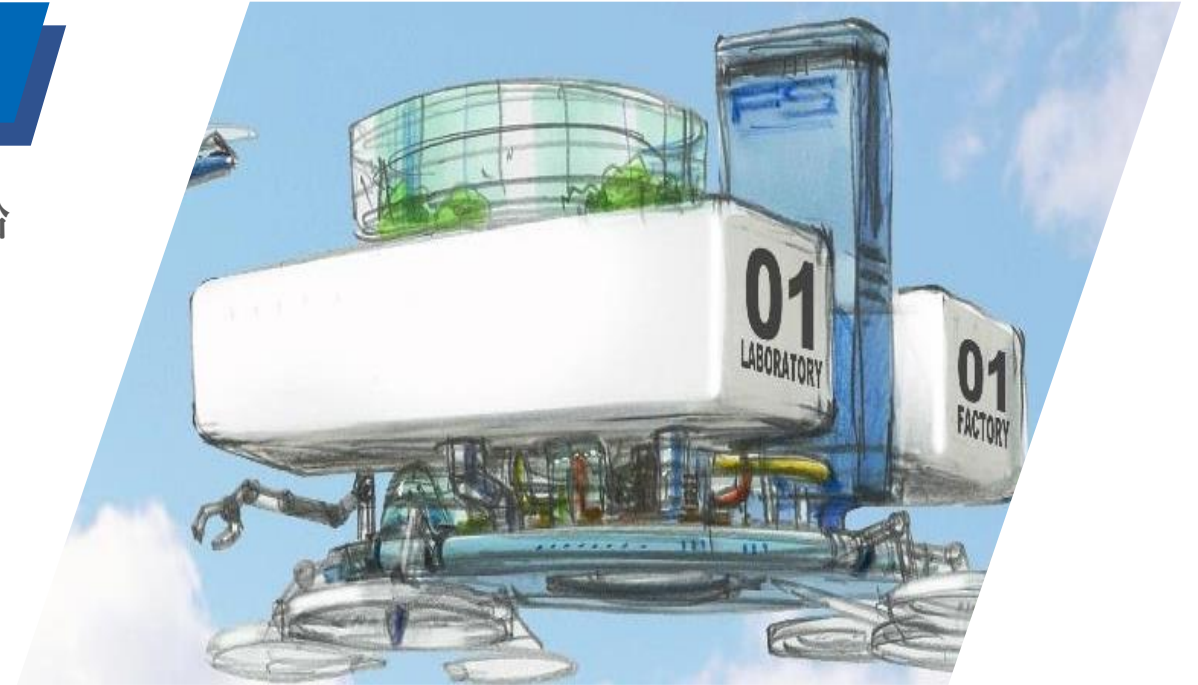
独自の生育/環境制御技術により使用電力を従来工場比50%削減



栽培/加工/冷凍一体型施設導入により多様な市場ニーズに対応。

「農業を海へ」

近海を浮遊する「農」の船
大地から解放され自由を獲得した農業は
「農」と「食」をより多くの人々に届けます



「農業を空へ」

太陽との距離を一定に保ち浮遊する「農」の船
気候や土地の制約から完全に解放された農業は
地球上のあらゆる場所へ「農」と「食」を届けます

農と食の未来を創造する

Dream up a future of agriculture and foods

農業の工業化とマーケットのデジタル化を推進し
持続可能な食文化の発展に貢献する



農と食の未来を
創造する

 **FARMSHIP**

